



2022年 12月2日 金曜日  
(令和4年)

きょうは何の日

奴隷制度廃止国際デー、  
社労士の日



(4)

# 知の技の創造

ものづくりの大学発

▷85◁

JR高崎線・吹上駅からも  
のつくり大学(以下「つくり大」)に至る  
間には田野の中ほどに「真を忍耐強く待ち続け、ついに  
撃つ」という道がある。大学からの帰路「道の道で真  
上越教員の高梨と一緒」撃つを呼び寄せてつくり大  
OOはこの農道である。こ 生前の上田先生(この道を  
とに夕暮は美しく、清らかな上 歩いたことがある。心の内を  
州の山並み、時に富士の高嶺 生々を諷した日本の原風景を  
を「仰天」で見る。  
つくり大の「つくり大」の父・  
ドラッカーの翻訳者で日本で  
の分野でも知られた。今は亡き  
上田博先生(ものつくり大  
学名誉教授)が、intelligible  
rityの訳語を想起した道 ければならぬほどの分水嶺  
である。上田先生は若き日俳

晩年のドラッカーが「テクノ  
ロジスト」というコンセプト  
を残してくれたのは、このわ  
け日本人にとっかかりがその  
ない遺産であった。  
テクノロジストとは巧みに  
ものを作る人というのみでは  
ない。ものを作るとは、言っ  
ずである。  
までもなく高度な精神でつ  
て統合された仕事である。も  
のつくりを外側から眺めるこ  
一つの行動だが、その真相は  
一人ひとりの内面、管見され  
る。  
昨年DX(デジタルトラン  
スフォーメーション)やAI  
の大学教養教育センターは

## 井坂 康志 教養教育センター教授

### 「日本の原風景」

かない、一生を賭けた大事業  
となるだろう。  
ドラッカーはテクノロジス  
トのつくり大の教養教育センター教授。  
1972年、加須市生まれ。東京大学大学院人文社会科学系研究  
科博士課程単位取得退学。博士(商学)。東洋経済新報社を  
経て、2002年4月より現職。ドラッカー学を共同代表。  
専門は経営学、社会情報学。



JR吹上駅からも  
のつくり大(以下「つくり大」)に至る  
間には田野の中ほどに「真を  
忍耐強く待ち続け、ついに  
撃つ」という道がある。

トのもつべき一種の社会的知  
性として、「真摯」を重んずる  
は、生々をこころ  
根底的な理由で結  
ばれた精神的王道  
でもあった。こ  
思ひ込み。